

開講科目名 / Course	健康情報学	
ターム・学期 / Term・Semester	2021年度 / Academic Year 前期	
開講区分 / semester offered	前期	
単位数 / Credits	1.0	
学年 / Year	1	
主担当教員 / Main Instructor	佐伯 圭一郎	
担当教員名 / Instructor	佐伯 圭一郎	
必修・選択 / compulsory subject	必修	
講義形態 / Class Type	講義	
科目の目的と概要	人間集団の健康に関する各種情報を理解し活用する能力を身につけることを目標とする。人口統計や疾病情報など、人間集団における健康問題を考える際に必要な健康情報とEBMの基盤の一つである疫学について学ぶ。	
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 主要な保健統計指標の意味を説明することができる。</li> <li>2. 保健統計指標の値と動向を述べるすることができる。</li> <li>3. 基本的な疫学調査法を説明することができる。</li> <li>4. 疫学研究の成果など、保健医療におけるエビデンスを解釈できる。</li> </ol>	
DPとの対応	2.看護を遂行するための幅広い知識と観察力・臨床推論能力、マネジメント能力、4.より健康な社会の実現に向けて課題を見出し、改革・改善する力	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>01. 健康情報の基礎、保健統計概論</li> <li>02. 人口統計(1) 人口静態統計</li> <li>03. 人口統計(2) 人口動態統計・生命表</li> <li>04. 傷病に関する保健統計</li> <li>05. 医療や生活に関連する統計</li> <li>06. 健康情報の収集</li> <li>07. 疫学(1) 疫学の考え方、因果推論</li> <li>08. 疫学(2) 疫学調査法</li> <li>09. 疫学(3) 疫学指標、バイアス</li> <li>10. 検査やスクリーニングの理論</li> </ol>	
その他の授業の工夫	1年次必修科目「健康情報処理演習」とこの講義をリンクして、理解を深めます。	
時間外学修	事前に公開される講義資料に基づいて予習すると共に、講義時に配付される資料を利用して、学習の整理、復習を講義後に行う。	
評価方法と評価割合	筆記試験を実施する。 評価は筆記試験100%。	
テキスト	前半：国民衛生の動向 2020/2021（厚生統計協会） 後半：別途資料を配付する。	
参考書	適宜紹介する。	
履修する上で必要な要件		
その他		
教員の実務経験	有・無 内容	無
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無 内容	無
実務経験をいかした教育内容		